

令和7年度 酒田市道路除雪計画

1. 目的

積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法の趣旨に基づき、主要道路の除雪を実施して冬期交通の確保を図り、市民生活の向上と地域の振興に寄与することを目的とする。

2. 対策

除雪路線は冬期間の主要な交通路線となるため、除雪の成果が経済・民生に及ぼす影響が大であることを考え、市・民間業者、地域住民及び関係機関の協力を得て情報を収集すると共に連絡を密にし、常に交通状況を確実に把握するよう努め、除雪を適切に行い交通の確保を図るものとする。

3. 体制

(1) 平常時の場合

《第1次除雪体制》 ━━━━ 除雪対策室 (P4 組織図)

- 降積雪期に本体制をとる。
- 除雪対策室は、建設部土木課、整備課及び各総合支所に勤務する職員をもって組織し、室長の建設部長が統括する。
- 室長に事故がある場合、または欠けた場合は、副室長のうち土木課長がその職務を代行する。

《第2次除雪体制》 ━━━━ 除雪対策本部 (P4 組織図)

- 積雪深が30cm以上となり、第1次除雪体制で対処できないと判断した場合は本体制をとる。
- 除雪対策本部は、別に定める組織とし、本部長の建設部長が統括し、建設部土木課に本部を置く。
- 本部長に事故がある場合、または欠けた場合は、副本部長の土木課長がその職務を代行する。

(2) 豪雪時の場合

《豪雪対策本部》 地域防災計画組織体制による

- 積雪深が45cm以上となり、市民生活に影響を及ぼすと判断した時又は第2次除雪体制で対処できないと判断した場合は、豪雪対策本部を設置する。

4. 情報収集

- 状況により本庁及び各総合支所の担当職員によるパトロールを実施し、出動判断を行う。
- 除雪連絡体制を徹底し、除雪業者との連絡を迅速かつ正確に行う。

5. 除雪実施計画

(1) 除雪の規模

①車道除雪	
・市道延長	976.9 km
・除雪指定路線延長	837.0 km
・除雪率	85.7 %
②歩道除雪	
・歩道設置のべ延長	199.3 km
・除雪指定路線延長	83.3 km
・除雪率	41.8 %

(2) 除雪の方法

- ①車道機械除雪
 - ・市全域を業務委託業者と一部直営により除雪を実施する。
 - ・気象情報や降雪状況から、地吹雪等による吹きだまり個所を含めて除雪路線の降雪量が10cm以上となった場合、または朝までに達すると予想される場合に出動する。
 - ・本庁管内市街地区は、原則市の指示により出動する。
 - ・本庁管内郊外地区及び各総合支所管内については、原則業者判断により出動するが、路面状況や降雪状況、天候の急変等により市の指示でも出動する。
 - ・日中の降積雪による出動については、交通量等安全性を考慮した上で、出動判断を行う。
 - ・主要路線は、午前7時までの交通確保を目標とし、一般市道については、主要路線終了後実施する。
 - ・除雪に伴い幅員確保が困難になると想定される際には、ロータリー除雪車による幅出しを行う。
 - ・幅出しは、道路パトロール及び業者からの情報を踏まえて判断するが、公共交通路線等幹線道路から優先的に行う。

- 同一交差点などで除雪業者が重複する際は、原則遅く作業に入った業者が段差及び寄雪処理を行う。
- 圧雪状態にならないよう、極力路面を現す除雪方法を実施する。
- 降雪状況等により圧雪となった場合は、緩む時期を適切に判断し剥取りを実施する。
- 剥取りにおいては、大きな雪塊が生じるため、雪塊潰し人員の配置を業者に指示する。

②歩道機械除雪

- 降積雪状況により、歩行者の通行に影響が生じる主要な歩道について、ハンドガイド型除雪機及び小型除雪車により実施する。
- 歩道除雪路線において路線の区分はないが、通学路等優先度の高い路線から作業を行う。
- 出動基準は車道と同基準とする。

③凍結防止措置

- 主要幹線の安全な通行を確保するため、坂道やカーブ及び交差点への凍結防止剤の散布のほか、スリップ止めに使用する砂箱を配置する。
- 降積雪及び気温の変化により路面の凍結が発生すると判断されたときに出動する。

(3) 排雪

- 除雪による寄雪が積み上げられる交差点においては、視界を阻害したり車両等の交差が困難となり、交通に重大な影響を与える恐れがあるため、パトロール等により状況を確認し、適宜交差点排雪を実施する。また、除雪対策本部が設置された場合、積雪状況により路線排雪を実施する。路線排雪は、公共交通路線等から優先的に実施する。

6. 防雪柵、防風柵及び雪囲いの設置

地吹雪による吹きだまり防止対策として、主要路線の交通確保のため特に必要な場所に防雪柵、防風柵及び雪囲いを設置する。令和7年度の設置延長は下表のとおり。

(単位 : m)

	本庁管内	八幡支所管内	松山支所管内	平田支所管内	合計
防雪柵・防風柵	19,780.5	3,889.0	808.0	2,607.0	27,084.5
雪囲い	3,161.2	101.6	128.6	0.0	3,391.4
合計	22,941.7	3,990.6	936.6	2,607.0	30,475.9

7. 雪捨場の指定及び管理

(1) 雪捨場の指定

- 本庁管内 ⋯ 大浜二丁目 地内（大浜埠頭第二野積み場）
- 八幡総合支所管内 ⋯ 瓢字緑沢 地内（斎場南側）
- 松山総合支所管内 ⋯ 字総光寺沢 地内（砂山公園駐車場）
- 平田総合支所管内 ⋯ 砂越字蛇尾 地内（砂越駅北側駐輪場 隣接地）

(2) 雪捨場の管理

パトロール班は、雪捨場の状況を把握し、常に良好な管理に努める。

(3) 臨時雪捨場

除雪対策本部の設置に伴い、臨時雪捨場を設置する。設置箇所は下記のとおり。

- 新町字光ヶ丘 地内（国体記念テニスコート駐車場）
- 光ヶ丘三丁目 地内（光ヶ丘テニスコート駐車場（旧荘内自動車学校））

※上記1.については、通常降雪においても、交差点排雪による雪捨場として使用する。この際、一般車両の進入を制限するため、公園管理者との協議により保安施設を設置する。

8. 除雪交換路線

除排雪作業の効率化を図るために県及び隣接市町との間で一部路線を交換して除雪作業を実施する。

9. 地吹雪等による通行止

- 風雪・地吹雪により安全な交通の確保が出来ない場合、指定路線において通行止めを実施する。
- 孤立集落が生じる恐れがある場合は、幹線道路の除雪に集中するため、それ以外の道路について早めに通行止めの措置を行う。

10. 連携

- 地域福祉課との連携により、支援が必要と認められた高齢者及び障がい者について、間口の寄雪処理を実施する。
- 国や県等と連携し、情報を共有するとともに豪雪時における支援体制を整える。
- 業者間の連携を図り、状況に応じて路線振替や共同作業等による効率的な除排雪作業を実施する。

11. 市民への協力依頼

交通の安全確保と除雪作業の円滑な進捗を図るため、次の事項について広報紙と酒田市HPへの掲載などにより市民に協力をお願ひする。

(1) 道路への雪出し禁止

除雪作業により間口に寄せられた雪は、各自で処理する。また、駐車場や宅地の雪は道路に出さない。

(2) 路上駐車禁止

除雪作業の支障となるため、駐車禁止の有無にかかわらず、路上駐車をしない。

(3) 幹線道路の優先利用

降雪時は、路面凍結や除雪による寄雪で安全性が低下するため、細い道は回避し、幹線道路を優先的に利用する。

(4) 除雪車への接近禁止

作業中の除雪車周辺は危険なため、絶対に近寄らない。

(5) 相乗りによる通勤・通学

地吹雪の激しいときなど、交通渋滞が予想されるときには、通勤・通学においてなるべく相乗りをする。

(6) 車が動かなくなった場合

吹溜り等で車が動けなくなり、万が一路上に放置する場合は、施錠をせず、車中に住所・氏名・電話番号等の連絡先を置き、除雪後に連絡できるようにする。

12. 自主除雪作業支援制度

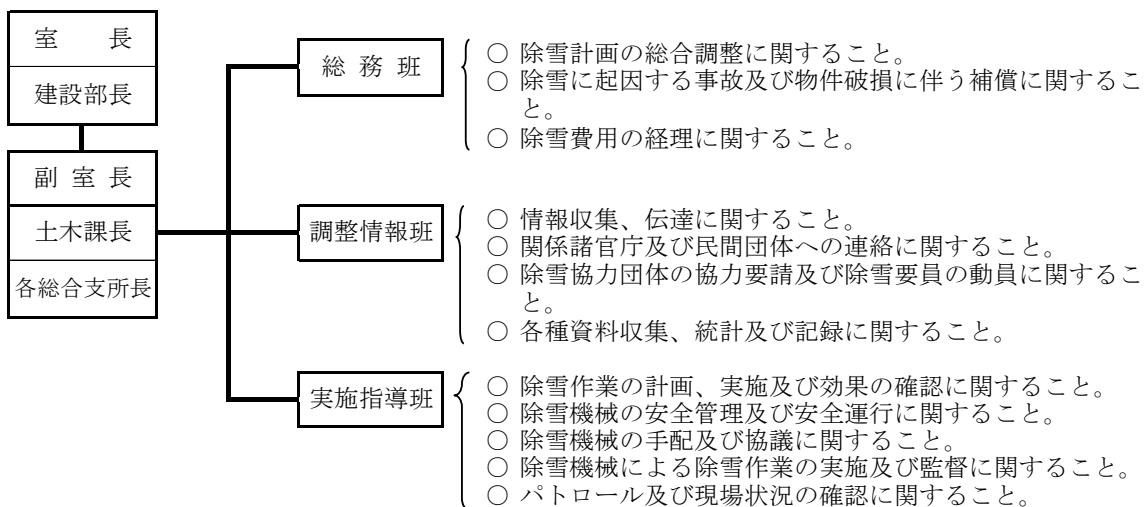
地域住民で組織する団体が、自主的に地区内の生活道路及び通学路を除雪する場合に補助金を交付する制度を実施する。

13. 小型除雪機械購入補助制度

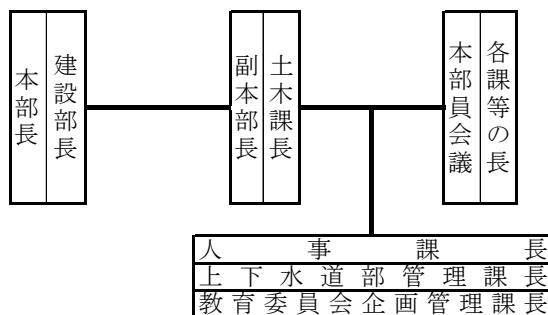
5人以上の市民が、除雪指定路線以外の生活道路や通学路の除雪作業を行う場合に、市内販売店から共同で小型除雪機械を購入することに対して補助金を交付する制度を実施する。

除雪体制

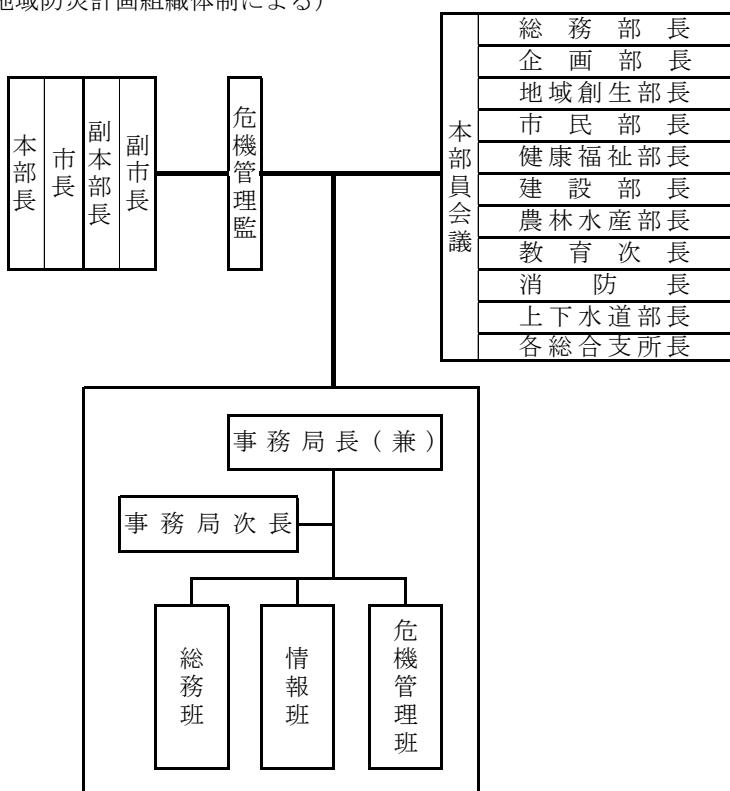
1. 第1次除雪体制 (除雪対策室の組織)



2. 第2次除雪体制 積雪深30cm以上 (除雪対策本部の組織)



参考. 豪雪対策本部 積雪深45cm以上 (地域防災計画組織体制による)



3. 除雪機械確保計画

(本庁)

区分	機種	第1次除雪体制			第2次除雪体制			備考
		市有	借上	計	市有	借上	計	
車道用	グレーダー	1	3	4	1	3	4	
	除雪ドーザ(ホイル)	45	35	80	45	35	80	ロータリー・アタッチメント2台除く
	除雪ローラ(ホイル)	2	23	25	2	28	30	パケット
	ローリー除雪車	17	2	19	17	2	19	80PS～300PS
	小計	65	63	128	65	68	133	
散布車	凍結防止剤散布車	2	0	2	2	0	2	
	小計	2	0	2	2	0	2	
歩道用	搭乗式	7	0	7	7	0	7	40PS
	ハンドガイド式	10	3	13	10	3	13	国交省からの貸与2台含む
	小計	17	3	20	17	3	20	
排雪用	雪捨場用バックホウ	0	1	1	0	1	1	
	排雪用ダンプ(10t)	0	0	0	0	32	32	
	排雪用ダンプ(4t)	0	0	0	0	5	5	
	排雪用ダンプ(2t)	2	0	2	2	0	2	
	小計	2	1	3	2	38	40	
合計		86	67	153	86	109	195	

(八幡総合支所)

区分	機種	第1次除雪体制			第2次除雪体制			備考
		市有	借上	計	市有	借上	計	
車道用	除雪ドーザ(ホイル)	3	3	6	3	3	6	
	除雪ローラ(ホイル)	1	7	8	1	7	8	パケット
	ローリー除雪車	3	0	3	3	0	3	80PS～300PS
	小計	7	10	17	7	10	17	
	搭乗式	0	0	0	0	0	0	
歩道用	ハンドガイド式	0	1	1	0	1	1	
	小計	0	1	1	0	1	1	
排雪用	排雪用ダンプ(10t)	0	0	0	0	0	0	
	排雪用ダンプ(4t)	0	0	0	0	0	0	
	排雪用ダンプ(2t)	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	
合計		7	11	18	7	11	18	

(松山総合支所)

区分	機種	第1次除雪体制			第2次除雪体制			備考
		市有	借上	計	市有	借上	計	
車道用	除雪ドーザ(ホイル)	5	1	6	5	1	6	ロータリー・アタッチメント4台除く
	ローリー除雪車	1	0	1	1	0	1	80PS
	小計	6	1	7	6	1	7	
	搭乗式	0	0	0	0	0	0	
	ハンドガイド式	1	1	2	1	1	2	国交省からの貸与1台含む
歩道用	小計	1	1	2	1	1	2	
	排雪用ダンプ(4t)	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	
合計		7	2	9	7	2	9	

(平田総合支所)

区分	機種	第1次除雪体制			第2次除雪体制			備考
		市有	借上	計	市有	借上	計	
車道用	除雪ドーザ(ホイル)	7	0	7	7	0	7	
	ローリー除雪車	5	0	5	5	0	5	80PS, 280PS, 300PS
	小計	12	0	12	12	0	12	
	搭乗式	1	0	1	1	0	1	40PS
	ハンドガイド式	0	0	0	0	0	0	
歩道用	小計	1	0	1	1	0	1	
	排雪用ダンプ(4t)	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	
合計		13	0	13	13	0	13	
総計		113	80	193	113	122	235	

除雪計画路線調書

1. 車道除雪総括表（道路延長は、当該年度の12月1日現在）

年度	道路延長(A)		車道除雪指定路線(B)		除雪率 (B/A)
6	本庁	685.2km	1,594路線	593.9km	86.7%
	八幡総合支所	113.5km	224路線	88.0km	77.5%
	松山総合支所	59.4km	165路線	52.6km	88.6%
	平田総合支所	118.8km	258路線	96.9km	81.6%
合 計		976.9km	2,241路線	831.4km	85.1%
7	本庁	685.2km	1,596路線	594.3km	86.7%
	八幡総合支所	113.5km	223路線	88.8km	78.2%
	松山総合支所	59.4km	165路線	52.6km	88.6%
	平田総合支所	118.8km	252路線	101.3km	85.3%
合 計		976.9km	2,236路線	837.0km	85.7%

※自主除雪等の延長を含む（市道）全体の除雪率

年度	道路延長(A)	車道除雪延長(B)	除雪率 (B/A)
6	976.9km	844.7km	86.5%
7	976.9km	849.9km	87.0%

2. 歩道除雪総括表（道路延長は、当該年度の12月1日現在）

年度	歩道設置のべ延長(A)		歩道除雪指定路線(B)		除雪率 (B/A)
6	本庁	165.3km	97路線	64.0km	38.7%
	八幡総合支所	9.1km	4路線	2.8km	30.8%
	松山総合支所	12.7km	11路線	7.9km	62.2%
	平田総合支所	12.2km	10路線	8.5km	69.7%
合 計		199.3km	122路線	83.2km	41.7%
7	本庁	165.3km	98路線	64.1km	38.8%
	八幡総合支所	9.1km	4路線	2.8km	30.8%
	松山総合支所	12.7km	11路線	7.9km	62.2%
	平田総合支所	12.2km	10路線	8.5km	69.7%
合 計		199.3km	123路線	83.3km	41.8%

※自主除雪等の延長を含む（市道）全体の除雪率

年度	歩道設置のべ延長(A)	歩道除雪指定路線(B)	除雪率 (B/A)
6	199.3km	91.1km	45.7%
7	199.3km	91.1km	45.7%